



# 学校だより

平成29年度 第8号 12月1日

都立王子特別支援学校 校長 葛岡 裕

〒114-0033 北区十条台1-8-41 TEL3909-8777



## 「過ぎゆく秋に」

校長 葛岡 裕

立冬が過ぎ、今年は早々と寒気がやってきました。電車の車窓からの富士山は雪をまとい、1年生が移動教室で眺めた1か月半ほど前の富士山とは、だいぶ装いが異なっているでしょう。

### 《芸術の秋》

先日、芸術の秋を求めて、展覧会に出かけました。一つは女子美術大学付属高等学校・中学校で開催されたニケ展です。本校美術部の中嶋沙絵さん、宮内照積さん、勝山かすみさんのアクリル画が展示され、会場校の校長先生がとても関心をもって観てくださいました。さらに、伊藤忠青山アートスクエアでは、第3回アートプロジェクト展が開催され、本校の金山龍浩さんのコラージュが入選し、展示されました。展示されている作品を観ていると、生徒たちが一筆、一作業に気持ちをこめて表現する姿が思い浮かび、作品一点一点に深みを感じることができました。そして、会場からほど近い外苑いちよう並木は金色に輝いていました。

このほか、音楽部の施設訪問がありました。東京都教育委員会の社会貢献事業の一環で飛鳥晴山苑を訪問し、施設のお年寄りの方々へ合唱を披露しました。「ふるさと」をお年寄りの方と一緒に歌った時には目に涙を浮かべて喜んでくださったそうです。音楽部は12月9日（土）に行われる親子ふれあいチャリティーコンサートにて合奏を披露する予定です。

生徒たちは芸術面でも地域の中でもてる力を発信してくれました。

### 《学校評価について》

今年度の学校評価につきまして、ご協力いただきありがとうございます。生徒、保護者、関係機関の方から回答をいただきました。現在、分析・考察等、集計作業は半ばですが、ここでは、保護者・教職員の速報値をお伝えします。以下は、私の現在の見解ですが、学校評価全体の報告は学校運営連絡協議会の考察を経て3学期に保護者会等でお知らせします。

【全体評価】概ね8割以上の評価をいただいている。経年比較では保護者の評価は高まっているが教職員の評価が下がっている。個別の意見を参考にする必要があります。

【重点課題】生徒の挨拶に関する意識向上については保護者、教職員ともに向上した。実際に生徒たちからの挨拶が増えていることを実感し、明るい雰囲気のある学校になっている。

【地域交流】保護者・教職員とも評価が下がっている。「わからない」の割合が1年生の保護者に多いことから、活動状況や活動報告など、情報提供を行う必要がある。

【専門性】保護者の評価は向上しているが、教職員は下がっている。外部専門員の導入や研究活動の実施については認められるが、成果につながっているかは検証が必要である。

【個別の意見から】数字ではよい評価をいただいているが、障害に関する専門性や一人一人の生徒理解に関し、足りない点や配慮に欠ける点などもご指摘いただいている。部活動や施設への要望も含め真摯に検討する。

### 2、保護者・教職員アンケートより(良い・やや良いの率)

		保護者		教職員	
		28年度	29年度	28年度	29年度
学校運営	(1)挨拶	76%	○83%	83%	87%
	(2)人権	81%	○91%	90%	91%
	(3)オープン	88%	90%	92%	94%
安全指導	(4)防災	86%	84%	100%	◇91%
	(5)保健活動	88%	○93%	100%	◇89%
	(6)教育環境	95%	94%	87%	90%
学習指導	(7)学習指導	79%	83%	81%	81%
	(8)類型	63%	○82%	82%	80%
	(9)ADL	80%	○89%	73%	72%
生徒理解	(10)個に応じた指導	89%	○95%	85%	◇79%
	(11)専門性	83%	○88%	92%	◇85%
	(12)日常生活		91%		90%
進路指導	(13)進路への意識	65%	○72%	75%	○81%
	(14)進路指導		81%		87%
	(15)進路情報提供		90%		90%
その他	(16)地域交流	81%	78%	92%	◇86%
	(17)部活動	78%	○95%		
	(18)経営企画室	78%	○95%	85%	○95%
	(19)OJT			77%	79%

○は5%以上、上がっている ◇は5%以上、下がっている



## 「公開研究会」

主任教諭 西田 恵理子

本校では、昨年度より3か年計画で、新たな進路指導開発「主体性を育み、地域につながる進路支援の在り方」について取り組んでいます。アセスメント（TTAP）を活用し、生徒の強みと課題を把握した上で、進路支援のねらいを共有し、個々の特性から出発する進路指導・職場開拓へと転換するしくみをつくっていきたいと考え取り組んできました。

今年度は3か年計画の最後の年として、進路決定までの流れを整理しながら、移行支援の充実について発表します。つきましては、その研究報告を兼ねた公開授業研究会を、下記のとおり開催いたします。ぜひ授業参観及び研究会にご参加いただきますよう御案内申し上げます。

### <研究テーマ>

「主体性を育み、地域につながる進路支援の在り方」（3か年計画）  
～生徒の実態理解に基づく、移行支援の充実と地域につながる進路支援の工夫～（3年目）

### <日時>

平成29年12月19日（火）10時～16時50分（受付9時45分）

### <講評>

早稲田大学 教育・総合科学学術院教授 梅永 雄二 氏

### <授業公開>

職業、作業学習（紙工班、食品加工班、事務・清掃班、農園芸班、洗濯班、クリーン班）を中心に、2時間の授業を公開致します。

### <研究発表>

- ・研究概要・王子のCSC（地域スキルチェックリスト）について
- ・王子の進路指導
- ・2・3年生事例発表
- ・移行支援の充実と地域につながる工夫

助言者：千葉県発達障害者支援センターCAS 縄岡 好晴 氏

～タイムテーブル～

9:45	10:00	10:35	12:20	13:30	14:00	15:35	15:50	16:50
受付	全体説明会	授業公開	昼食 休憩	研究概要説明	研究発表	休憩	研究発表 講評	質疑応答

## ☆今月の本校のホームページの更新の紹介☆



- ・第3回 東京都特別支援学校アートプロジェクト展
- ・王子美術館 ・給食のメニュー紹介 ・今月の学校便り7号

ぜひ一度ご覧ください。